

(3) 健康づくり活動の実際(高齢者)

平成 18 年 3 月 31 日現在

	行事名	対象者(参加者数)	内容	日時	講師
⑤	お風呂と健康	65 歳以上の方 (約 50 名)	上手なお風呂の入り方、タオルができる健康体操	H17.5.17 、 5.25	西脇, 島田, 石井
⑥	けがの応急処置	65 歳以上高齢者能力活用センター会員(約 50 名)	切り傷、ハチ刺され、打撲、骨折等の応急処置の理論と実習	H17.6.13	西脇, 岩澤
⑦	食生活講習会	65 歳以上高齢者能力活用センター会員(約 50 名)	減塩の工夫、味覚テスト、調理実習(減塩メニュー)	H17.9.12	菊池
⑧	第 35 回(平成 17 年度)倉渕村老人福祉のつどい	65 歳以上 約 300 名	知って得する病気のサイン(似たような症状ができる異なる病気の話)	H17.9.21	上村, 中山, 百瀬,
⑨	運動と栄養	老人クラブ (30 名)	高齢者をめざして(感覚器の機能低下と栄養・運動)	H17.12.2	菊池, 石井
⑩	健康講話(健康づくりと介護予防)	にこにこ健診を受診した方々、福祉センターの温泉に来た方(約 60 名)	にこにこ健診の結果報告、介護予防に有効な体操の実習	H17.12.20,21	西脇, 菊池, 石井

各活動の具体的な内容を次ページ以降にまとめた。

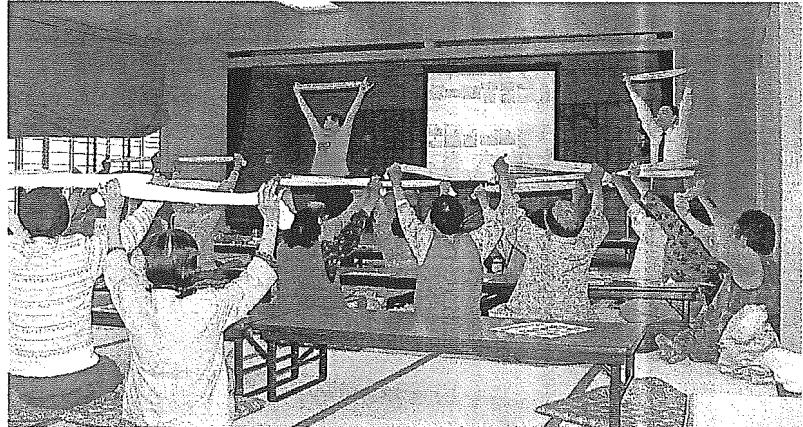
## ⑤ お風呂と健康

イベント名称	お風呂と健康
実施日時	平成 17 年 5 月 17 日(火)、25 日(水)午後
場所	総合福祉センター
対象者	65 歳以上の方、温泉に来たお客さん
参加者(参加率)	約 50 名
実施方法と内容	1. 上手なお風呂の入り方(クイズで理解) 2. 手ぬぐい・タオルでできる健康体操(実習)
担当	西脇祐司、島田直樹、石井弓子(タオル体操指導)

(実施後の反応)

- ・ 体操の際、テーブルが不要な感じでしたが、温泉目的のお客さんもいたため、現状のままとなつた。
- ・ 参加者は、みな真面目そのものであった。

(講演の様子)



## 【使用したスライド一部】

本日の内容?

1. 上手なお風呂の入り方  
クイズでしっかり学びましょう!

2. 手ぬぐい・タオルでできる健康体操  
みんなでやってみよう!

お風呂に関するクイズです。

全問できれば、  
あなたもお風呂博士！？

Q2.

熱いお湯でサッと短時間  
入るのが良い。

ぬるいお風呂こそ美人の湯

ぬる湯 38~40度くらい	あつ湯 40~44度くらい	
リラックス 胃腸のはたらきが活発になる ストレス解消向き	リフレッシュ 食欲を抑える 筋肉の疲れを取り、 目倦覺ます	
コラーゲン	じっとり	硬くなる
血圧	低下	上昇

Q5.

冬場、浴室・脱衣所は  
あまり暖めない方がよい。

解5. 年齢別入浴事故発生状況  
(平成14年度中)

(年齢)	件数
6歳未満	26
6-19歳	12
20歳代	0
30歳代	0
40歳代	5
50歳代	44
60歳代	19
70歳以上	116

高齢者は複数の慢性疾患を持つ方が多く、特に心肺の慢性疾患や高血圧症が入浴事故に関係するとされています。

①水桶丸め	②縁巾しづり	③一休み	④おひらちあせき	⑤パンチ	⑥腰あけ	⑦回転
ボールのよう に丸める。	手前を意識し ながら着巾の ように絞る。	タオルを腰に かけ、手を肩 と同じライン まで広げる。	両方を広げ、 自然の高さで、 隠せる。(て きを避け附近 づけ)	片方ずつ前へ パンチ!!	両方前へ。戻 すと各自は封開 いて後ろに	90℃回転。 前に大きな円 を描く。
⑧腕のばし	⑨腰ひねり	⑩Uの字	⑪元気を出 す	⑫腰のばし	ぶるんぶるん	タオルリレー
肘を交叉に曲 げ、横の動き。	肘を伸ばして まほ、横回転 (横ごこ撲 へ)	両腕を伸ばし て、手を背 く。	両手を上(も しくは斜め 上)へ上げる。	両手を上にあ げたまま、横 の動き。(左 右)	半分に折った タオルを片手、 にもらさ、頭の 上にまわす。 *周りに注意 よせる。	タオル、ザー タオルを床に 広げ、「足 指」でたどり よせる。

本日のメッセージ

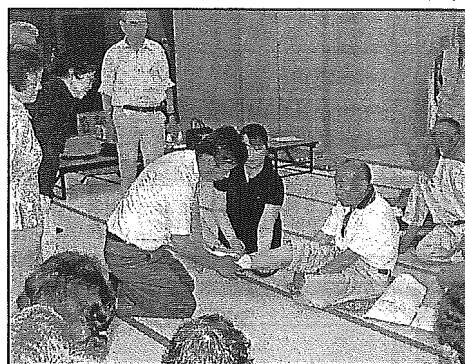
- 湯温は38~40度くらいで長湯をしない。
- 就寝の3時間前くらい。
- 体はごしごし洗わない。
- 脱衣場・浴室の室温に注意。
- お風呂上りに水分補給。
- 心肺の慢性疾患や高血圧症を持つ  
では半身浴が望ましい。

## ⑥ けがの応急処置

イベント名称	けがの応急処置
実施日時	平成 17 年 6 月 13 日(月)
場所	総合福祉センター
対象者	65 歳以上高齢者能力活用センター会員
参加者(参加率)	約 30 名
実施方法と内容	切り傷、ハチ刺され、打撲、骨折等の応急処置の理論と実習
<p><b>準備した物品</b> 身近にある物の中から、骨折をした場所の上下2関節を、合わせて固定できるもの（副子）を選ぶ</p>	
担当	西脇祐司、岩澤聰子

### 【実施後の反応】

- ・ 参加者全員、積極的に実習に参加していた。
- ・ 講演だけでなく、実習をいれることは、効果大。



## 【使用したスライド一部】

<p><b>本日の内容</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>① 傷・止血法 実習</li> <li>② 打撲・ねんざ 実習</li> <li>③ 骨折 実習</li> <li>④ 虫さされ（ハチ） 実習</li> </ul> <p>まとめ</p>	<p><b>本日のまとめ</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>《1.けが》 ・止血 ・傷をきれいに</li> <li>《2.打撲・ねんざ》 ・安静 ・冷却 ・圧迫 ・挙上</li> <li>《3.骨折》 ・応急固定 ・全身状態に注意</li> <li>《4.ハチさされ》 ・アナフィラキシーに注意</li> </ul>
<p><b>実習1：止血の方法を知ろう！</b></p> <p>直接圧迫止血 間接圧迫止血</p>	<p><b>指に絆創膏を巻くときは？</b></p> <p>指に絆創膏を巻くときは、重ならないようにね！</p>
<p><b>打撲・捻挫の応急手当</b></p> <p>ライス！？</p> <p>R : Rest: 休む ・安静にして患部を動かさない</p> <p>I : Icing: 冷却 ・速やかに患部を冷やす</p> <p>C : Compression: 圧迫 ・ハレを防ぐのが目的だが循環障害の危険を伴うので慎重を要する</p> <p>E : Elevation: 高くあげる ・患部を心臓より高いところに置く。</p>	<p><b>包帯の巻き方</b></p> <p>(例) 捻挫の場合</p>
<p><b>実習4：骨折応急固定をしてみよう！</b></p>	<p><b>ハチにさされたときの注意点</b></p> <p>蜂さされの症状と水疱</p> <p>☆ショック症状（アナフィラキシー）</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・直ちに医療機関に運ぶ手配。</li> <li>・その間、仰向けにして、頭を低く。</li> <li>・刺された部位が手足なら、その部位より心臓に近い場所を縛る。</li> <li>・20分ごとに縛りをゆるめる。</li> </ul> <p>刺された時の主な症状： ・刺された所が腫れ、赤く痛み。 ・赤くはれ1~2週間でおさまる</p>

## ⑦ 食生活講習会

イベント名称	高齢者の食生活講習会																																										
実施日時	平成16年9月27日(月)9:30~調理(女)・缶拾い(男)、12:00~試食、13:00~講習会																																										
場所	倉渕村総合福祉センター 健康相談室、調理室																																										
対象者	高齢者能力活用センター会員(65歳以上)約50名																																										
参加者(参加率)	約40名(80%)																																										
実施方法と内容	<p>1. 減塩の工夫(調理実習と話)      2. 味覚テスト(塩味の閾値を調べる)</p> <div style="display: flex; justify-content: space-around;"> <div style="text-align: center;"> <p>平成17年9月12日(月)</p> <p>調理講習会のメニューと作り方</p>  <p>ごはん:336Kcal      チキンカレー:188kcal      なすのごま酢あえ:25kcal      ノンフライ大学いも:54kcal      合計:603kcal、たんぱく質20.9g、脂質8.9g</p> </div> <div style="text-align: center;"> <p>平成17年9月12日(月)</p> <p>分量(1人分)と作り方</p> <p>【チキンカレー】</p> <table border="1"> <tr><td>ごはん</td><td>100g</td></tr> <tr><td>カレーパウダー</td><td>7g(1小包)</td></tr> <tr><td>トマトペースト</td><td>10g</td></tr> <tr><td>レバーオイル</td><td>3g</td></tr> <tr><td>にんにく</td><td>3g(かしらみ)</td></tr> <tr><td>小ねぎ</td><td>5g</td></tr> <tr><td>かぼちゃ</td><td>1g</td></tr> <tr><td>トマトケチャップ</td><td>10g</td></tr> <tr><td>コショウ</td><td>2g</td></tr> <tr><td>こしょう</td><td>5g</td></tr> <tr><td>オリーブオイル</td><td>5g</td></tr> </table> <p>【なすのごま酢あえ】</p> <table border="1"> <tr><td>なす</td><td>50g</td></tr> <tr><td>ごま油</td><td>10g</td></tr> <tr><td>みりん</td><td>10g</td></tr> <tr><td>白砂糖</td><td>2g</td></tr> <tr><td>生姜</td><td>2g</td></tr> <tr><td>塩</td><td>2g</td></tr> </table> <p>【ノンフライ大学いも】</p> <table border="1"> <tr><td>ごはん</td><td>50g</td></tr> <tr><td>小麦粉</td><td>20g</td></tr> <tr><td>卵</td><td>1個</td></tr> <tr><td>にんじん</td><td>19g</td></tr> </table> </div> </div> <p>味覚テスト(ソルセイブ*)、記入用紙      ⇒一人4濃度を体験。記入用紙には、性、年齢、入歯、高血圧の有無を記入してもらった。</p>	ごはん	100g	カレーパウダー	7g(1小包)	トマトペースト	10g	レバーオイル	3g	にんにく	3g(かしらみ)	小ねぎ	5g	かぼちゃ	1g	トマトケチャップ	10g	コショウ	2g	こしょう	5g	オリーブオイル	5g	なす	50g	ごま油	10g	みりん	10g	白砂糖	2g	生姜	2g	塩	2g	ごはん	50g	小麦粉	20g	卵	1個	にんじん	19g
ごはん	100g																																										
カレーパウダー	7g(1小包)																																										
トマトペースト	10g																																										
レバーオイル	3g																																										
にんにく	3g(かしらみ)																																										
小ねぎ	5g																																										
かぼちゃ	1g																																										
トマトケチャップ	10g																																										
コショウ	2g																																										
こしょう	5g																																										
オリーブオイル	5g																																										
なす	50g																																										
ごま油	10g																																										
みりん	10g																																										
白砂糖	2g																																										
生姜	2g																																										
塩	2g																																										
ごはん	50g																																										
小麦粉	20g																																										
卵	1個																																										
にんじん	19g																																										
担当	菊池有利子																																										

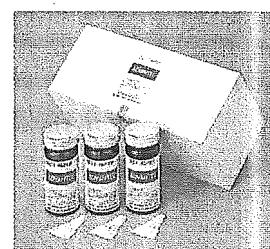
\*:商品名:ソルセイブ(SALSAVE), Range 0-1.6 10 瓶⇒価格¥13,190(販売元 ADVANTEC)

### ※参考文献

丸山千寿子ら栄養学雑誌 Vol.46、No.5、211~216(1988)

丸山千寿子ら栄養学雑誌 Vol.48、No3、121~126(1990)

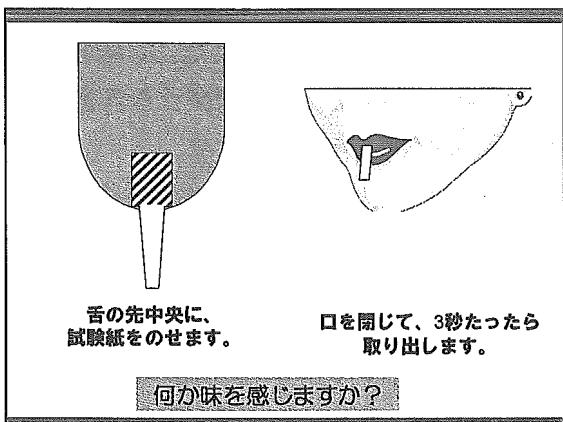
丸山千寿子ら栄養学雑誌 Vol.48、No6、267~271(1990)



### (実施後の反応)

- ・ 塩分の味覚試験をしたところ、入れ歯の方の閾値が高かった。
- ・ 塩辛いというより苦いと感じる人が多かった。
- ・ 調理実習で、カレールーを使わずに小麦粉から作ったので、懐かしいという声が多かった。
- ・ カレーの嫌いな方が1名おり、食べられなかった。

【使用したスライド一部】



(男・女)( )歳 問1( )、問2( )

何か味を感じますか？

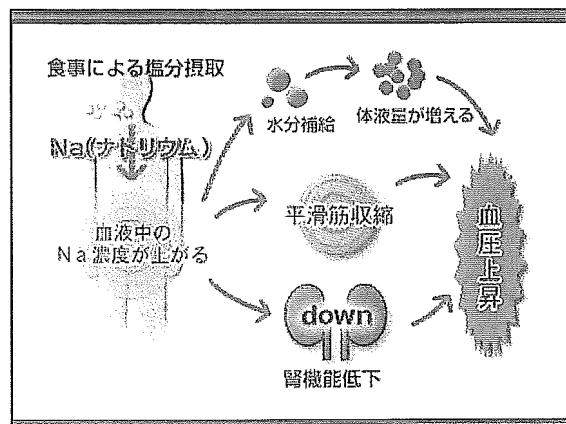
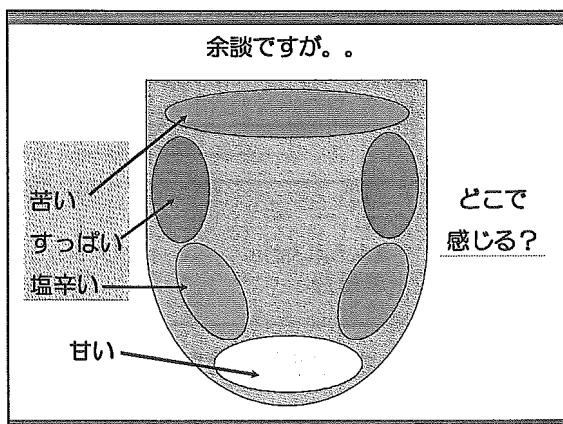
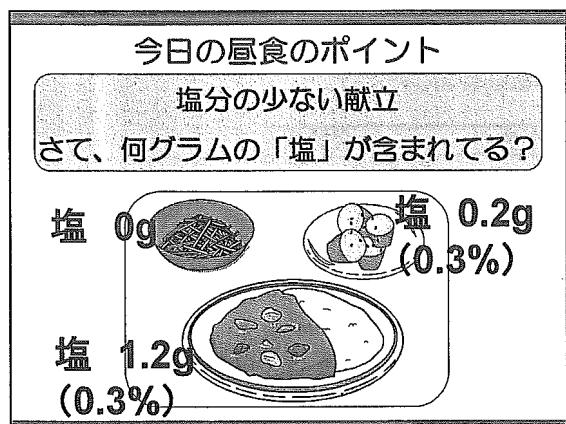
①	感じたことを書いてみましょう！	③	
②		④	

(男・女)( )歳 問1( )、問2( )

答えの塩分%です。

①	0%	③	0.8%
②	ろ紙の味		
②	0.6%	④	1.0%

どこから「しおっぱい」と感じましたか？  
その答えが塩味の「閾値」です。



## 【使用した記入用紙と問題】

問1: 今日の昼食、あなたは、薄味と感じましたか？

問2: 今日の献立、塩は何グラム含まれている？

問3: みなさんの閾値は？

問4: 高血圧といわれたことがありますか？

問5: 義歯ですか？(部分、総)

(男・女)(　　)歳	問1(　　)、問2(　　)
問3(　　)、問4(　　)	
①	③
②	④

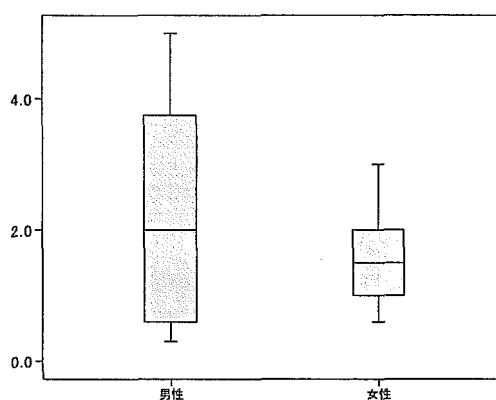
【結果】解答者 26 名(男性 14、女性 12) 69.6 歳(61-79 歳)

問1: 今日の昼食(塩分 1.5g)、あなたは、薄味と感じましたか？

	男性		女性		合計 n
	n	%	n	%	
薄い	9	75.0	6	50.0	15
濃い	1	8.3	0	0.0	1
ちょうどよい	1	8.3	6	50.0	7
未回答	1	8.3	0	0.0	1
合計	12	100.0	12	100.0	24

問2: 今日の献立(昼食)中に塩は何グラム含まれていると思いますか？(正解は 1.5g)

	男性	女性	合計
	mean±sd (min-max)	mean±sd (min-max)	mean±sd
塩分(g)	$2.2 \pm 1.7 \ (0.3-5.0)$	$1.6 \pm 0.8 \ (0.6-3.0)$	$1.9 \pm 1.3$



男性のほうがやや高めに解答しました。

問3:味覚(塩分)試験の閾値は?

	男性		女性		合計
	n	%	n	%	
0.6%	3	21.4	3	25.0	6
0.8%	1	7.1	3	25.0	4
1.0%	5	35.7	4	33.3	9
1.0%以上	5	35.7	2	16.7	7
合計	14	100.0	12	100.0	26

問4:高血圧といわれたことがありますか?

	男性		女性		合計
	n	%	n	%	
ない	5	38.5	3	30.0	8
ある	8	61.5	7	70.0	15
合計	13	100.0	10	100.0	23

問5:義歯ですか(部分、総)?

	男性		女性		合計
	n	%	n	%	
義歯なし	1	8.3	1	8.3	2
義歯(部分、総)	11	91.7	11	91.7	22
合計	12	100.0	12	100.0	24

☆ 味覚の閾値別の高血圧、義歯の分布

高血圧の有無	なし		高血圧あり		
	n	%	n	%	
0.6%	2	25.0	3	20.0	
0.8%	1	12.5	3	20.0	
1.0%	1	12.5	6	40.0	
1.0%以上	4	50.0	3	20.0	
合計	8	100.0	15	100.0	

義歯の有無	義歯なし		義歯あり		
	n	%	n	%	
0.6%	0	0.0	6	27.3	
0.8%	0	0.0	4	18.2	
1.0%	2	100.0	6	27.3	
1.0%以上	0	0.0	6	27.3	
合計	2	100.0	22	100.0	

⑧ 老人福祉のつどい

イベント名称	第 35 回(平成 17 年度)倉渕村老人福祉のつどい
講演題	知って得する病気のサイン(似たよう症状がでる異なる病気のお話)
実施日時	平成 17 年 9 月 21 日(水)10~12 時
場所	横須賀市民教養村はまゆう山荘内体育館
対象者	65 歳以上の村内在住者(該当者:1534 名)
参加者(参加率)	約 300 名
目的	長い間、地域社会のために尽くされた高齢者の敬愛と長寿を祝し、さらに豊富な人生経験からなり貴重な知識をもつ高齢者の積極的な社会参加を促進し、健康で充実した老後と明るいむらづくりに寄与されることを望み、老人福祉のつどいを実施する。
実施方法と内容	<p>1. 演劇+上村先生の解説(約 60 分)</p> <p>役:</p> <p>爺さん: 戸塚(喜) 婆さん: 中山、娘: 百瀬 おつさん: 松田さん 奥さん: 百瀬 医者: 上村隆元</p> <p>2. 質疑応答(約 10 分)</p> <p>3. 必要物品: 机 1 つ、いす 2 つ、ちゃぶ台 1 つ 衣装(爺さんのかつこう 婆さんの格好)</p>
担当	上村隆元、農大生(中山、百瀬)



【台本:上村作】

## Cue sheet

### 「知つて得する病気のサイン」

2005年9月21日倉渕村老人福祉のつどい



- 1、講師紹介 東京農業大学栄養学科 の 上村隆元さん 食べ物を通した病気の予防が専門。循環器科のお医者さん 3分
- 2、本日の話の内容 5分
- 3、本題;循環器疾患とは? 10分
  - 血管の内腔閉塞による梗塞の病態
  - 血管の破綻による出血の病態
  - 動脈硬化と血清脂質との関連をわかりやすく説明。
  - プロジェクターで動脈硬化した血管と新しい血管との断面など見せる。
  - 水道からつなぐホースのはなし etc
  - 脳血管障害、心筋障害をまとめて話をする。
- 4、Cut-in
  - 爺さん「あーあ。どれどれ、テレビでもみるかいな。おーいばあさん、ビール、ビール！」
  - 婆さん「はいはい、わかりましたよ。ほんとにビール、ビールって、すこしは体のことも考えてくださいよ。もう年なんだから」
  - 爺さん「なあに、まだ若いもんには負けんわさ、今日だってわしや相間川の滑り台10回もすべってきましたんじや。のぼりは結構運動になるわ。」
  - 婆さん「まあ！また滑り台ですか？子供じゃないんだしあまりおかしなことはやめてくださいね」

爺さん「まあまあよいでわないので。いやあ風呂上りはビールがうまいのう」

婆さん「そういえばおとうさん、けさ東京の太郎から電話がありましたよ、なんだか由利子の受験で悩んでるとかって……」

爺さん「…………」

婆さん「……で、どうでしようねえ、あの年から塾とか行つても……」

爺さん「うぐぐぐぐ……」

婆さん「あれ、おとうさん、どうしました？」

爺さん「…なんだが胸が詰まるような感じがする…」

婆さん「いやだわ、このところそんなことよく言ってたわね、またですの？」

爺さん「大丈夫だ、いつもみたいにほつておけばすぐによくなる。10分もすればの……」

婆さん「そんなこと言ったって何だか顔色も悪いですよ、ちょっとお 朋子！」

爺さん「…そんな大げさに騒ぐんじゃない。…」

朋子「なあに？ おかあさん」

婆さん「おとうさん具合何だか悪そなの。」

朋子「いやだあ、どうさん大丈夫？」

爺さん「いや、ちょっと胸が痛いだけじゃよ、ほつとけばすぐになおるさ」

朋子「どうさん、この間も公民館の昇さんと話してるともそんなこと言ってたじゃない？あの時とおなじなの？」

爺さん「なんだが、このところ多くなってきてな…」

朋子「だったら早く病院いかなきやだめじやない！ 今日はもうこんな時間だし…」

婆さん「まあ、おとうさん、この間って、朋子と役場に行ったとき？その前にも私と高崎に行くとき駅の階段上ったら胸が痛いっていたじゃない？」

爺さん「……いやあ実は3ヶ月ほど前から、運動すると必ず痛くなつたんだが、このところ静かにしておつても突然胸が痛くなるようになってな……」

婆さん「まだ痛いんですか？」

爺さん「……ああ、うぐぐ痛い、痛い、いつもより痛みが長いなあ…もうそろそろよくなるころだが…」

朋子「救急車呼んだほうがいいんじやない？」

婆さん「どうします？」

爺さん「そんなことしなくても大丈夫だ…ううう…いててて…」

朋子「背中でもさすってあげようか？」

爺さん「……なんだが背中の方まで痛くなってきた…」

婆さん「本当に大丈夫？」

朋子「どうさん、水でも持つて来ようか？」

爺さん「うん、水くれるかな…なんだが下顎が浮き上がるような感じがする」

朋子「胸はどう？」

爺さん「さっきよりはだいぶよくなってきたよ。でも何だか今度は唾が湧き上がるよう

なかんじがしてな……

婆さん「あした朝一番で病院行きましょうね…」

爺さん「…ああそうするよ…」

CUT-IN 上村隆元

さて、これはある日の倉渕村 清じいさんのおたくの出来事です。かくして清じいさんとおくさんは次の日病院を受診することにしました。

私たちが医者として接する場合、じつはここから始まります。つまりタベの出来事を詳しく聞きだすことによって清爺さんの胸の痛みの原因が何であるか、大体の見当をつけていくことになります。

看護婦「戸塚喜善さん 診察室へどうぞ。」

上村「あれ、喜善爺さんが来たみたいです。」

爺さん「先生…」

上村「はい、どんなおぐあいでしょうか？」

爺さん「じつはタベから胸が痛くて…」

以下、初発症状、痛みがでるきっかけ、持続時間、放散痛に関して問診を重ねる。

喜善さん、看護婦、婆さん アドリブ タベの出来事の下線の部分。

CUT-IN 上村隆元

さて、それでは解説に入りましょう。

以下、狭心症、心筋梗塞 等の説明。運動耐容能と健康度の関係説明、Negative にならず Motivation Up 系。

以上 解説 15 分

## 5、Cut-in

おっさん「なんだか最近目が霞むなあ…おれも年かなあ…」

上村「あれっ！？ こんどはまた別のお宅に迷い込んだみたいですね」

おくさん「いやだわ、そんなこと言わないでください。子供たちもまだ小さいんだし。」

おっさん「そんなこと言ったって、会社じゃ顔にも出せんし時々書き物していくても文字が震えるようになってさ。」

おくさん「会社の医務室とかに相談なさってみたらいかがですか？毎日先生いらっしゃるんでしょ？」

おっさん「いや、朝から晩まで働いている身じゃなかなか医務室にもいけなくてな…」

おくさん「そういうればあなた最近よく物を落とすじゃないですか？」

おっさん「…いや失くしたものはないぞ。」

おくさん「そうじゃなくて手に持ったものを突然ポトンって落とすわよ、あなた。」  
おっさん「うん、おれも気になっていたんだが、手の先が最近しびれるようになってきてな。」  
おくさん「いつごろからですか？」  
おっさん「気がついたのはもう半年も前かなあ……書き物のし過ぎだらうとほっておいたら今度は足の先までしびれるようになってきた。」  
おくさん「足の先までですか？あなたの血圧は大丈夫？」  
おっさん「いや、おれは昔から血圧はむしろ低いといわれていたから大丈夫だ。」  
おくさん「でも最近測っているんですか？」  
おっさん「この間、目眩と頭痛がひどくて一回医務室に行ったんだよ。で血圧も測つてきた。」  
おくさん「…で、どうだったの？」  
おっさん「どうだったって、正常だって言われたよ。」  
おくさん「どのくらいあったの？」  
おっさん「上が160で下が90だって…」  
おくさん「それって高いんじゃないの？」  
おっさん「いやあ、自動血圧計でな…」  
おくさん「先生いらっしゃらなかつたの？」

Cut-In 上村隆元

解説

症状の説明 血圧の区分

脳梗塞と脳出血の機序の違い解説

発症の様態

循環器疾患—運動—塩分—食生活 の関係

【当日配布資料】

# 資料

## 「知って得する病気のサイン」

2005年9月21日倉渕村福祉の集い 講師;東京農業大学 上村隆元



1、むねがいたい。

こんな痛みなら医者へ行こう。

胸の奥の方のしめつけられるようないたみ。

身体を動かした後に必ず出るいたみ。

だんだん長く続くようになるいたみ。

放散するいたみ。(背中や下あごや奥歯)

日増しに回数の多くなるいたみ

2、手足のしびれ

こんな場合は医者へ行こう。

頭痛や吐き気がする。

目がかすむ。頭が痛い。肩が異常に凝る。

## 本日の演劇

きよじいさんのお宅の出来事……



「…うぐぐぐ。胸が痛い。」

「しめつけられるようなかんじ」

「階段のぼったあとに痛かったが  
静かにしても痛みが出るよう」

「下あごが浮くようなかんじ」

「つばがじわーと出るようなかんじ」

松田おっさんのお宅の出来事……

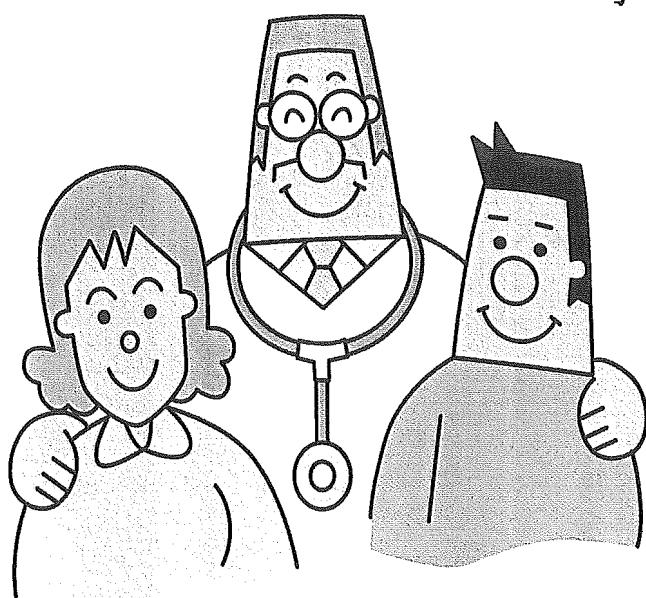
「手がしびれるようになった…」

「物をぽとんと落とす」

「血圧が高い」

「目がかすむ」

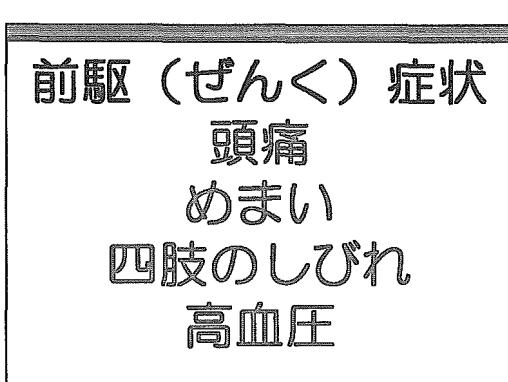
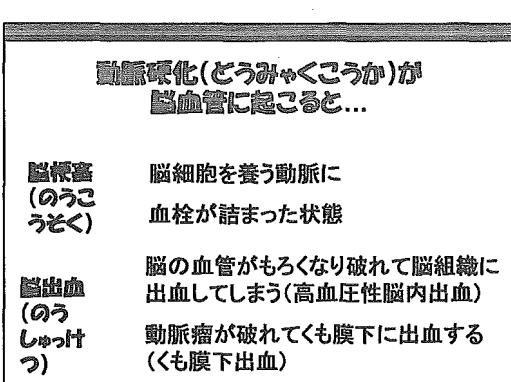
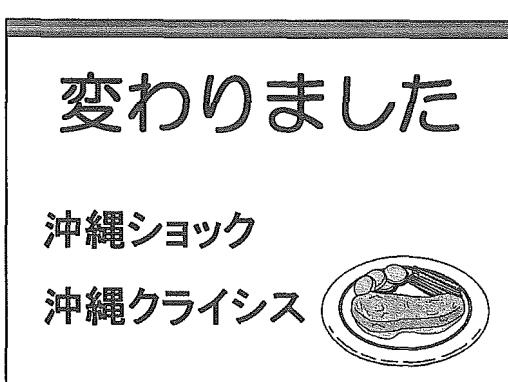
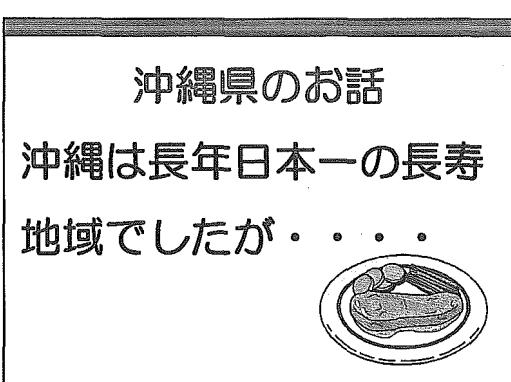
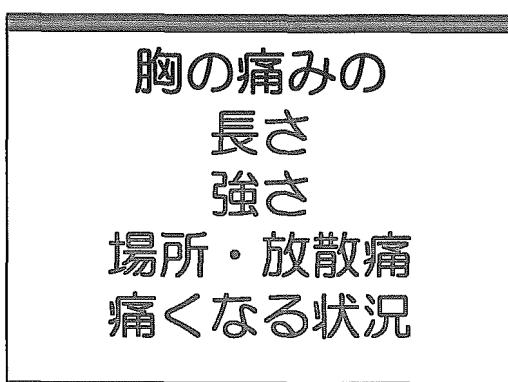
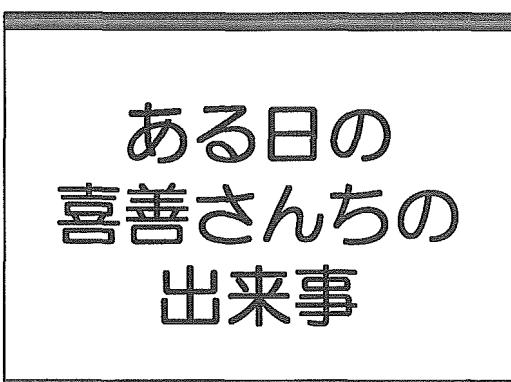
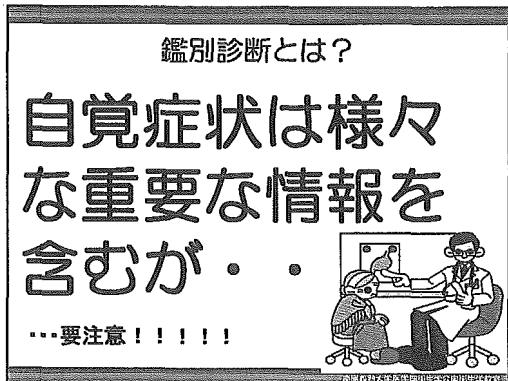
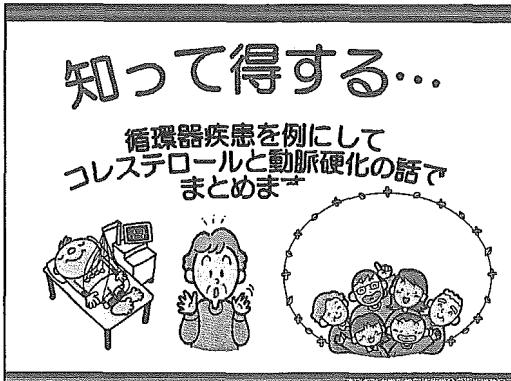
「頭が時々痛くなる。」



今日の話は動脈硬化と

心筋梗塞・狭心症・脳梗塞のお話です…

【使用したスライド一部】



【鑑別診断とは？スライド】

<p>鑑別（かんべつ）診断とは？</p> <ul style="list-style-type: none"><li>・症状が似ている病気を鑑別して、正確な確定診断を下す際の過程。</li><li>・医師が診断を確定し、治療方針を決定する上で不可欠なものです。</li><li>・鑑別診断の誤り＝誤診。</li></ul>  <p>慶應義塾大学医学部附属病院学生会作成</p>	<p>鑑別診断とは？</p> <h1>胃が痛い！！！</h1> <p>…と言って来る患者さん</p>  <p>慶應義塾大学医学部附属病院学生会作成</p>
<p>鑑別診断とは？</p> <h1>何で胃ってわかるんですか？</h1> <p>…と意地悪くつっこむわたし</p>  <p>慶應義塾大学医学部附属病院学生会作成</p>	<p>鑑別診断とは？</p> <h1>胸が痛い！！！</h1> <p>…と言って来る患者さん</p>  <p>慶應義塾大学医学部附属病院学生会作成</p>
<p>鑑別診断とは？</p> <h1>胸ってどこですか？</h1> <p>…と意地悪くつっこむわたし</p>  <p>慶應義塾大学医学部附属病院学生会作成</p>	<p>鑑別診断とは？</p> <h1>自覚症状は様々な重要な情報を含むが・・・</h1> <p>…要注意！！！！</p>  <p>慶應義塾大学医学部附属病院学生会作成</p>
<p>鑑別診断とは？</p> <h1>異なる病態で似た症状がでることも多い。</h1> <p>…要注意！！！！</p>  <p>慶應義塾大学医学部附属病院学生会作成</p>	<p>循環器疾患って？</p> <p>脳の血管：脳卒中 心臓の血管：心筋梗塞</p> <p>どちらも日本人の死因の上位です。</p>  <p>慶應義塾大学医学部附属病院学生会作成</p>

## ⑨ 運動と栄養

イベント名称	運動と栄養
講演題	幸齢者をめざして(感覚器の機能低下と栄養・運動)
実施日時	平成 17 年 12 月 2 日(金)午前中
場所	倉渕村総合福祉センター
対象者	老人クラブ
参加者(参加率)	約 30 名
目的	加齢に伴い、からだのさまざまな機能が低下するが、これを改善することは困難であるが、機能低下の坂を少しでもゆるやかにすることはできる。その方法をこのイベントを通じて学ぶ。
実施方法と内容	1. 一緒に楽しい時を過ごしたい！ 2. 感覚器(目・耳など)の機能低下に関わる栄養・運動の知識 3. 感覚器に刺激を！～運動編～
担当	菊池有利子、石井弓子(体操担当)

### 【実施後の反応】

- ・ 全般的に楽しく、皆真剣に取り組んでおり、あつという間に時間がたってしまった。
- ・ 開始時間前に集合しており、予定時刻よりも 15 分前から始まった。
- ・ 話だけではなく、体操をいれることにより、場が和んだ。

## 【使用したスライド】

